

大代

婦人会だより

No.197

R3.5.14

新年度が 始まりました

大代婦人会会長

佐藤 京子



「ポツンと一軒家」という番組が日曜日の同じ時間帯に2局あります。今楽しみな番組ではないでしょうか。

私達の住む大代もポツンとまでではありませんが、隣の家は空き家で一つの自治会は数軒になり隣の家に行くのに山を下りて隣の山へ車で رفتたりと、決してポツンと一軒家の番組に引けをとらない地域です。ポツンと一軒家の良さはどうしてポツンとなったのかというルーツを知りたい好奇心と、一軒でも心豊かに体を使いたい工夫をして生活をされている所です。

そして何より周囲が山々で四季折々の花々、木々の色、山から空への景色、畑の土の色、山からの水、全て自然と

調和して生活がなされていることです。また私達大代との比較になります。ほぼ同じではありませんか。

今も原稿を書いている間に鳥のさえずりや、田植えの準備の耕運機の音が聞こえます。日々いろいろと仕事を持っている現代の私達にはこの山の中で暮らしていることで山の空気をもらいきれいな水をいただき、畑で採れた新鮮な野菜があり（猿や猪の被害に苦労しています）ポツンとの場所ですがホツとして心豊かにしてくれる場所です。

婦人会活動もコロナ感染症の為に活動を自粛していますが、昨年度末、婦人会員の地域毎に三役で歩かせてもらい婦人会への意見を聞きました。

全般に出た意見は支部の人数が少なくなり支部としての活動が出来なくなっているとの意見です。確かにそうです。今年度の会員数は33人のスタートです。人数は少なくなりましたが婦人会の力は変わりません。

先人の先輩方が婦人会では沢山勉強させてもらって楽しかったと言われています。コロナで昨年活動できなかつ

た分、今年是对策を取りながら昨年のパワーと合わせて活動していきます。

私の性格は猪突猛進と言われたことがあります。大代婦人会長になり9年目になります。性格は随分変わりました。会長になり、自分の意見を好きに言えなくなったこと、人の意見を聞いてまとめ役になったこと、町民運動会でトップに出ているも他の人が見えないと足が止まった不思議現象等々。

山々の木々の芽も膨らんできています。皆様様方の日頃のご支援に心より御礼を申し上げます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

新年度を迎えて

生活部部长 坂本久美子



生活部の坂本です。令和3年もよろしくお願致します。

昨年は、コロナ、コロナ……で明け暮れた一年でした。コロナウイルス感染症の終わりの見えない中で当分

「コロナ禍」と共に生きること強いられることになりそうです。

食事処で黙って食べる事「黙食」「黙浴」、ジムで、「黙筋トシ」、バスに黙って乗ることを「黙乗」というそうです。

コロナ禍である為に生まれた言葉だと思いますがこう言う言葉を聞くと、さびしく感じます。このご時世なので仕方ないのでしょうか？

今年も梅漬けの仕事が出来ることを願って肅々と今、行えることをしていきたいと思っている今日この頃です。

暗い気持ち、落ち込むことばかりでいやになりますね。雪が降り、押さえつけられていた水仙ですが、いつの間にか蕾が花を咲かせていました。花を見ると心を癒してくれます。心を明るくしてくれたような気がしてとても幸せな気分になりました。

コロナウイルス感染症が一日も早く終息して、マスクを外して笑顔で、話が出来るとなる事を願うばかりです。



☆令和3年度 大代婦人会 ☆
会員数 33名

役員

- 顧問 今田文子
会長 佐藤京子
副会長 渡利マサコ 竹間初美
会計 高村玲子
監査 掛水知佐子 山根鈴子
JA女性部支部長 佐藤京子



部活動

《文化部》 研修 広報

- 部長 横田美恵子
部員 佐藤京子 渡利マサコ
竹間初美 原田由久子

《産業部》 野菜（文化祭）お茶作り

- 部長 渡利マサコ
部員 山根鈴子 永井恵子
室田佑子 高村玲子
佐藤京子 鉦せつ子

《生活部》 食品加工 文化祭バザー

- 部長 坂本久美子
部員 森 孝枝 中垣裕子
竹内節子 掛水知佐子
飯田智美 山根千代美

《厚生部》 健康 福祉弁当

- 部長 竹間初美
部員 田中百合子 谷口陽子
斉藤康子 渡 栄
後藤節子

層別活動

- ゆり 森 孝枝 坂本久美子
たんぽぽ 永井恵子 谷口陽子

支部役員

- 川上 田中百合子 鉦せつ子
四日市 谷口陽子
上市・下谷 後藤節子
下市 永井恵子 森 孝枝
八反田 中垣裕子 竹間初美
右原 斎藤康子
本郷 山根鈴子
山田 坂本久美子
飯谷 掛水知佐子

近況報告①

川上支部

田中百合子



昨年11月で長年勤めた仕事を辞めて家に居るようになったら、あれもこれもしてみたいと思っていました。いざ家に居ると「明日もあるか」といついだらだらとなっていました。

冬の間は、炬燵に入り、ミシンを使いマスクや小物を作ってみたり、家族には「よく一日座っていられるなあ」と言われながら過ごしております。

なかなか体力、気力が元に戻らず、日々を過ごしていますが、暖かくなってきたので少しずつ畑や田んぼにも出ていきたいと思っています。今年野菜を作りたいと思い、猿からどう守ろうかと考えています。

昨年からコロナウイルス感染症の流行で孫や娘にも会えず、寂しく思っています。先日大田市でもコロナ患者が出ました。この時期誰がかかってもお

かしくないですが、ワクチン接種の順番が来るのを心待ちしながら、しっかりと予防して過ごしていきたいと思っています。

近況報告②

下市支部

渡 栄



小鳥のさえずり、ウグイスの鳴き声、桜の花、水仙や菜の花と一度に咲きとても良い季節になりました。大代は”のどかでないなあ”と感じています。(害獣被害等なければですけどね)

月一回のきずなグループの食育ボランティアもスタッフの一員として、協力しながら今年の4月より7年目になります。利用者様に月一度来ていただき、楽しく過ごせるようコロナ禍でも感染予防対策しながら頑張っています。



『JA女性部健診を受けて』

大代支部参加者(匿名希望)

1月26日(火) JA大田地区本部に時間指定で女性部健診に行きました。



そして2月の後半に結果が届き、胆のうポリプがあり、12ヶ月毎の経過観察の結果が来ました。

今回、私は2年毎の乳がん検診と腹部超音波検診を受けました。お腹の同じ所を2度も検査されたので何かあるのだろうなと思いましたが案の定でした。スマホで胆のうポリプを調べた。腹部超音波検査は中々受けられるものではないように思います。

皆さん来年もありますので、受けてみてください。

▼お礼状紹介▼

遅くなりましたが、昨年届いておりましたピラたかやまからのお礼状です。

9月15日付

ピラたかやま所長 木村 浩

さて先日は大代婦人会よりピラたかやまへ沢山の品をお送りくださいまして大変ありがとうございました。今年にはコロナウイルス感染症もあり、消毒に明け暮れる毎日となっております。頂いた雑巾は何よりのお気持ちと感じてお

ります。ありがたく使わせていただきます。たかやまでは引き続き地域の皆様が住み慣れた自宅での生活が維持できるような支援してまいりますので、いっそつのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ホームページ
で紹介させて頂きました！



|| 編集後記 ||

風薫る五月になりました。大型連休も終わり、鳥がさえずり、さつき、山藤が咲いて田んぼには青苗がたよりなく植わっています。

コロナウイルス感染症のワクチン投与がもうすぐ始まります。平凡な毎日が過ごせるよう、少しでも軽く済むためにもワクチンを接種したいものだと思います。そしてコロナウイルス感染症が早く終息して「マスク無し」で暮らしたいものです。

月	福祉弁当	局三二広場	支部長会当番
4月	中止	八反田・右原	4/18 中止 5月へ
5月	業者依頼	本郷・山田	5/16 八反田・右原
6月		飯谷	
7月			
8月		川上	
9月			
10月			
11月		上市・四日市 下谷・植松	
12月			
1月		下市(3~5月)	
2月			
3月			

